

\*\*\*\*\*



# 鶴報

第251号  
2023年12月20日

日本大学鶴ヶ丘高等学校 広報部  
東京都杉並区和泉2-26-12  
TEL 03-3322-7521 (代)  
<https://www.tsurugaoka.hs.nihon-u.ac.jp>



鶴ヶ丘祭

## 学校行事《第2学期》

- |       |  |       |  |
|-------|--|-------|--|
| 9月1日  | 始業式・防災学習(動画)                                     | 29日   | 3年特進コース(全員)・普通コース(希望者)<br>ベネッセ・駿台共通テスト模試会場受験       |
| 2日    | 3年大学入学共通テスト説明会                                   | 31日   | 体育祭  |
| 4日    | 相互授業参観(～16日)                                     | 11月2日 | 1年特進コース(全員)・総進コース(希望者)記述模試<br>2年特進コース(全員)記述模試(～4日) |
| 5日    | 1・2年スタディーサポート                                    | 4日    | 第2回受験生保護者対象入試学校説明会                                 |
| 6日    | 3年普通コース基礎学力到達度テスト模擬<br>2年生徒対象修学旅行説明会             | 8日    | 3年期末試験(～10日)                                       |
| 7日    | 塾対象入試学校説明会(～8日)                                  | 11日   | 1・2年三者面談(～14日)                                     |
| 10日   | 3年特進コース(全員)・普通コース(希望者)<br>駿台・ベネッセ大学入学共通テスト模試会場受験 | 16日   | 3年特別選択授業開始   |
| 14日   | 生徒会役員選挙  | 18日   | 第3回受験生保護者対象入試学校説明会<br>1・2年コース選択最終締切                |
| 20日   | 1年高大連携教育(学部見学)                                   | 25日   | 受験生保護者対象特進コースミニ説明会                                 |
| 28日   | 3年基礎学力到達度テスト                                     | 27日   | 3年特進コース(全員)・普通コース(希望者)<br>三者面談(～12月2日)             |
| 29日   | 生徒総会   | 28日   | 2年期末試験(～12月1日)                                     |
| 30日   | 2年保護者対象修学旅行説明会                                   | 12月2日 | 受験生保護者対象ミニ学校説明会                                    |
| 10月4日 | 日本大学創立記念日  | 4日    | 2年修学旅行 先発班出発(～8日)                                  |
| 7日    | 3年普通コース三者面談(～11日)                                | 5日    | 2年修学旅行 後発班出発(～9日)                                  |
| 11日   | 3年特進コース(全員)・普通コース(希望者)<br>ベネッセ・駿台記述模試            | 6日    | 1年期末試験(～9日)  |
| 12日   | 1・2年中間試験(～16日)                                   | 9日    | 受験生保護者対象ミニ学校説明会                                    |
| 21日   | 第1回受験生保護者対象入試学校説明会                               | 12日   | 答案返却授業(～13日)                                       |
| 25日   | 2年高大連携教育(大学模擬講義)                                 | 20日   | 終業式  |
| 28日   | 1年生徒対象進路説明会(保護者には説明動画配信)                         |       |  |

# 第70回鶴ヶ丘祭

開催日 2023年6月24日・25日

テーマ

## 瞬

～溢れよ想い～



### 第七十回鶴ヶ丘祭によせて

学校長 川原 容子



みなさま こんにちは  
令和五年度第七十回鶴ヶ丘祭へご来場いただき誠にありがとうございます。

#### 本年度のテーマ

#### 「瞬〜溢れよ想い〜」

今、縁があつて出会つている私たち一人一人は違う個性をもっているから、この瞬間を共に輝かせたい。私たちの強い想いを、今しかない瞬間＝青春（青春）に表現する。

生徒達が考えたテーマには、このコロナ禍で考えたことが凝縮されていると感じています。  
コロナ禍での長距離マラソンは、厳しい道を経て、ようやく平坦な道になり、ゴールも見えてきました。この数年は正直すべてが辛く厳しいものでした。その中で、お互いに支え助け合える仲間に出会えたことが、何よりも大きな力になったはずです。  
私自身も、全生徒とその保護者の

皆様、全教職員とご家族に支えていただき、教育活動が大きな支障なく出来たことに、この場を借りて改めて心からお礼を伝えたいと思います。

人が集まって出来ることのありがたさを改めて感じながら、この鶴ヶ丘祭を通じて、本校の学校教育目標の一つ『多様な人々との対話と協働』が叶えられるように、生徒達と一緒に実りある行事の一つにしていきたいと思います。

文化祭実行委員会を中心に、企画・運営を出来るだけ生徒達に任せ、教職員はサポートする形で見守っています。主体的に考え行動できる生徒の育成は、十八歳で成人と考えると、今まで以上に大切だと考えています。

更に、楽しさの中にも、お客さまを迎えて、おもてなしする心配り・気配りが大切です。その為には、先ずは気持ちよく挨拶ができるかが求められます。

「おはようございます」「こんにちは」「ありがとうございます……」……来校される方々に温かでホッとしていただける本校の雰囲気も是非味わってください。

諸先輩たちが築いてきた伝統ある文化祭が、コロナ禍を経て、より充実した本校らしいものになるように心から願っています。  
結びになりますが、この鶴ヶ丘祭開催にご協力くださったすべての方々に、心より感謝申し上げます。

### 鶴ヶ丘祭

生徒会指導部主任 久保田善政

六月二十四日（土）二十五日（日）の日程で、本校文化祭、第七十回鶴ヶ丘祭が「瞬〜溢れよ想い〜」をテーマに開催された。開催時期が梅雨時の六月ではあるが、両日ともに晴れとなり、五千人を超える来場者をお迎えすることとなった。一年生は合唱コンクール、二年生が発表・参加型企画、三年生が模擬店、各クラブの企画やステージ発表、有志によるパフォーマンスなど、生徒たちはそれぞれの立場で大いに鶴ヶ丘高校最大のイベントを盛り上げていた。模擬店の売り上げは好調で、二日間で三十万円以上を売り上げるクラスもあった。この売り上げは、生徒会活動の活性化やユニセフ等への寄付で使うこととなっている。今回、令和元年以来の平常開催であったが、生徒や教職員だけでなく、同窓会や桜園会、保護者の皆様の協力もあって、大きな混乱は無く無事開催して終えることができた。実施企画は次の通りである。



企画名		企画名		合唱コンクール 曲目	
3年A組	3-A フライドポテト	2年A組	ツポッチャ	1年A組	栄光の架橋
3年B組	喉渴いたら来てね! 美味しいタピオカ作って待ってるよ!	2年B組	廻れ! ラブカップ♡ ~世界は一つ~	1年B組	心の瞳
3年C組	どばろんぼう~C組の小籠包が出来ました! スープもどうぞ~	2年C組	With 2C	1年C組	COSMOS
3年D組	サーティーワンアイスクリーム	2年D組	caDino	1年D組	旅立ちの時 ~Asian Dream Song~
3年E組	ふわふわコットンパラダイス	2年E組	VS Eノウエ	1年E組	ふるさと
3年F組	3Fチュロスワゴン	2年F組	FOYストーリー	1年F組	怪獣のパラード
3年G組	タコウもりお	2年G組	2Gのラッキーライド	1年G組	手紙 ~拝啓 十五の君へ~
3年H組	チョコっとバナナ	2年H組	VS津田	1年H組	虹
3年I組	パリッとじゅ~し~ フランクフルト!	2年I組	ミステリー探偵 I	1年I組	HEIWAの鐘
3年J組	ベニーカステラ	2年J組	高間天満宮	1年J組	We Are The World
3年K組	Kばぶ~ケバブ風サンド~			1年K組	時の旅人
3年L組	テラング焼きそば				

中夜祭 参加団体	メンバー	企画	企画団体	企画名
ウリチェゴ	1 E山中 / 2 D池田 / 2 F出町 / 2 G黒柳	ダンス	芸術科(美術)	木彫作品展
ミニ小籠包	1 H濱中・米津 / 1 I朝里・藤森 / 1 J岩本・平石	ダンス	同窓会	卒業アルバム等展示
ぼっちざそんぐ	1 D佐藤	歌	サイエンス部	わくわくサイエンス実験
大山	2 H大山	弾き語り	写真部	写真展-2023-
阿部凜	3 D阿部	弾き語り	英語部	English Café
WADA's	1 D和田 / 1 G村山	漫才	書道部	『恋愛』展示&パフォーマンス
あんたらくと。	1 H諏訪 / 2 G森 / 2 I渡邊	バンド	弓道部	的当てげえむ
n-try	2 C北原 / 2 J白井・千葉・馬場	バンド	情報部	ChatGPT体験ブース
だっち・ざ・そんぐ	2 D阿部・猪又・大館・小松崎 / 2 F岩田	バンド	茶華道部	茶会
ナツゾラ	3 H長澤 / 3 J平山 / 3 K塚越・長澤	バンド	演劇部	Short stories
うっちー!	2 A三村 / 2 B山川 / 2 C吉野 / 3 A小島 / 3 C山本 / 3 D吉田 / 3 E田畑	バンド	料理部	チョコバイ
			桜園会	各種飲料とお菓子の販売
			茶華道部	華展
			吹奏楽部	吹奏楽LIVE LIVE 2023 ~52人の一音入魂~
			ダンス同好会	"DOBASHI"☆"DOBASHI"
			空手道部	空手道部演武
			バトントワリング部	Iris(アイリス)
			カラーガード部	Time -時を刻もう-
			放送部	校内インフォメーション/ステージ音響スタッフ



**第七十回鶴ヶ丘によせて**  
**鶴ヶ丘祭実行委員長**  
 三上 牧野 結衣 (勝瀬中)

昨年引き続き、今年も鶴ヶ丘祭実行委員長を務めさせていただきました。また今年度は外部からもお客様をお招きして開催することができました。

実行委員会では、門の作成、当日の運営、オープニングの企画などの活動をしました。昨年以上に今年は生徒会と協力をし、より良い鶴ヶ丘祭にすることができたと思います。

文化祭では、三年生は飲食物のお店を、二年生はクラス企画を、一年生はクラス合唱を行いました。どの学年も多くのお客様がご来場いただいたことで、より一層責任感を持って取り組みたいと思います。

昨年と同じことを述べましたが、来年の文化祭では、今までは無かった新しいこと、今しか出来ないことを考えてチャレンジしてみたいと思います。失敗することや上手くないことに直面することもあると思います。しかし、しっかりとその都度反省をして軌道修正をしながら進んでいくは必ず正しい方向に向かっていくと思います。今後とも文化祭実行委員をよろしく願います。

# オーストラリア海外語学研修

【7月27日～8月18日】

引率 英語科 山内 智史

海外研修も再開の時を迎え、今年度は16名で、Australia, Brisbaneにある姉妹校Grace Lutheran Collegeへと向かった。緊張の面持ちでHost Familyと対面した初日から、最後の涙の別れまでの全日程を、全員で有意義に過ごすことができた。

英語漬けの生活の中で積極的に行動することで、英語で理解し伝えるという習慣が自然に身に付き、いつからか英語だけの生活も心地よく感じ始め、明日になるのがすごく楽しみになっていた生徒たち。学校を離れてのアクティビティーや週末のHost Familyと過ごす時間には、広大な土地、大自然の中で、東京ではできないこと、見られないものをたくさん経験したようであった。

生徒たちは、授業の受け方や学校のルール、放課後や週末の過ごし方、家族のあり方といったAustraliaの生活様式を日本における自分のそれと重ね合わせ、日本の当たり前が当たり前でないということ、それを理解し受け

入れ考え行動する姿勢を身につけていた。そして、『ふつう』というものが存在しない世界で、広い視野や価値観を養うことができたようである。何よりも、自分を受け入れ、たくさんの愛情や友情に満たされた日々感謝し、感動していた。心は言語を越え、人の繋がりに国境など存在しないということを体感することができたことは、何事にも代えがたい。

彼らが得たこと、感じたこと、そしてAustraliaでの全ての出逢いが、これからの歩む道での糧となり、世界で生きる1人の人間としての礎となれば、この海外語学研修は過ぎた時間以上に価値があるものとなる。

青空を見上げる度にAustraliaで過ごした日々を思い出し、彼らには『これから』を大切に過ごして欲しいと願う。出逢えた全てに、あの頃の自分に胸を張っていられるように。(研修内容の詳細は本校Websiteを御覧ください。)



## ニュージーランド海外語学研修

【7月26日～8月18日】

### Kia oraからのHaere ra

引率 英語科 田口 裕基

7月26日、成田空港第一旅客ターミナルの南ウイングIJカウンターの間にある時計台下にNZ語学研修参加者およびご家族の皆様が集合した。2019年以来、4年ぶりとなるこの光景、参加生徒も私も高揚感の高まりを感じざるを得なかった。

オークランドで乗り継ぎ、南島第一の都市、クライストチャーチからさらにバスで140キロ南に下り、テムカという小さな町にあるオピヒカレッジには27日16時頃到着した。そしてすでに待機していた各ホストファミリーと対面を果たし、8月17日までのホームステイ生活が始まった。

オピヒカレッジでの鶴高生の生活は月～金は9時5分から15時10分までの授業を現地校のバディと共にしっかりと受講し、週末の土曜日は鶴高生とバディとの日帰り遠足に出かけ、日曜日は各ホームステイファミリーと過ごす、というスタイルだった。

今回の研修での大きな特徴は4年前までとは比較にならないほど、双方の

コミュニケーションが密に行われていたという点。遠足のバスの座席は日本人同士ではなく、オピヒ生と座り、鶴高生は積極的に英語でコミュニケーションを図った。オピヒ生も日本語を学んでおり、最近の若者言葉に興味を持っていて、鶴高生がいろんなフレーズを教える、という光景が各所で見られ、長時間のバス移動にも関わらず、車内は終始盛り上がっていた。

3週間の滞在期間はあっという間に過ぎ、どの生徒も1年間で流す涙を1日で出し尽くすほど、後ろ髪を引かれる思いで8月17日に学校を出発し、オークランドで1泊し、8月18日夕方に酷暑の日本に無事帰国した。



## 令和5年度 ケンブリッジ大学における付属高校生のサマー・プログラム

### ケンブリッジ大学体験記 3B 近藤 優太 (瀬田中)

まずはこの機会を与えて下さった方々に感謝したいと思います。二週間で本当にたくさんの方と集まっており、一生の仲とっていいほど強く結ばれました。また日本人だけではなく国籍問わずイギリス、フランス、イタリア、中国などいろんな国から来た親友ができました。

私は今回イギリス（イングランド）に行くのは初めてで、一日の殆どを英語で話していたのですが、聞いていた以上に普段話すアメリカ英語とは発音やスペルが違って驚かされました。イギリスの中でも地方や地域それぞれに話し方の違いがあり、全

く何も聞き取れないことがあったりと、全てが新鮮で楽しかったことを忘れられません。

また生活していたPembroke Collegeは1347年に設立されたとても古い学校でした。毎日が歴史との触れ合いで、イギリス人の誇りと威厳を感じながら過ごす2週間でした。

異国の地で、異国の文化に触れる中で日本の素晴らしさにも気づくことができました。英語のレベルに関わらず誰もが行く価値があります。参加を強くお勧めします。

鶴高生の皆さん、三年間はあっという間でした。ふと目に入ったらなんでも挑戦する、貪欲さを持ってください。

### ケンブリッジサマープログラムに参加して

#### 3K 永井明日香 (千歳中)

このプログラムに参加し、自ら積極的に英語を話すことの大切さを強く学びました。私には、中学校のスピーチコンテスト以外国際交流の経験などはありませんでした。そのため、校内選考の時点で落ちるのではないかと考えていましたが、幼少期から海外の映画や音楽に深く触れており、外国に対する憧れと英語が好きという気持ちがあったので、一心に勉強しました。校内代表生徒の欄に自分の名前があった時の感動は忘れられません。

現地では同じ日大系列の高校生と共に授業を受けるのですが、10人から構成される少人数制の授業では、自主的に発言しなければ授業が進みません。単語でも簡単なコミュニケーションでもとにかく発言します。1日目こそ上手に話せるか緊張していましたが、念願の留学を後悔あ

るものにしなくなかったので、自ら積極的にコミュニケーションを取るようになりました。目の色も肌の色も違う外国の人々と会話ができたり、ケンブリッジ市内で同世代の人と仲良くなれた時は、英語の勉強をしていて良かったと心底思いました。

たった数週間の短期留学でありましたが、この経験が自分の中で強い自信になり、各種英語資格の勉強や国際交流のモチベーションとなっています。

留学はしてみたいけど、英語力が心配、文法が苦手…、と思っている人こそぜひ参加してみたいです。相手と話したい、思いを伝えたいという意思さえあればコミュニケーションは取れます。



## 令和5年度 ZoomPal Project

令和5年8月9日・10日に、ZoomPal Projectを開催しました。コロナ禍をきっかけに生まれたこのプロジェクト。早いもので、もう4年目となりました。

オーストラリア・ブリスベンのGrace Lutheran Collegeの日本語選択の生徒さんたちと、鶴高生有志生徒のオンライン国際交流です。「コロナ禍にも負けず、本当の友達を海の向こうに作る！」という目標のもと様々な活動に取り組んできました。

語学研修が復活しましたが、オンライン国際交流は忙しい鶴高生にぴったり。ぜひ続けていきたいということで今年も19人の有志が集まりました。(3年生7名、1年生12名)

### 3K 植松 春香 (常盤中)

ZoomPalの活動を通して、英語に対する壁が低くなったと感じる。もともと英語を完璧に話せないと、会話が成り立たないのではないかと無意識的に感じており、ネイティブの人と会話することに抵抗を感じていた。しかし、実際に話してみると思ったより簡単に会話が盛り上がり緊張がほぐれた。また、会話を通し、お互いの国についてたくさん情報を共有することができ、文化の違いについても知る事が出来た。

この活動を通して英語で感情やものの説明をすることの楽しさに気づけたことが良かったと感じている。



~NZ・AUの仲間が鶴高にやってきました！~ 海外高校との学校交流

■ NZ編

9月30日（土）の放課後、語学研修でお世話になったニュージーランド・オピビカレッジの来日中の皆さんとの交流会を鶴ヶ丘高校にて行いました。交流会には、ニュージーランド語学研修チームの生徒たちが参加しました。

料理部の協力で実現したお茶会では、自分たちで作ったお月見団子を食べながら楽しいひと時を過ごすことができました。

1 E 江口 舞弥 (桶川中)

連絡は取り合っていたものの、久しぶりにオピビの友達と会えるということで準備の段階からとてもワクワクした。会ってからは時間が過ぎるのがとてもあっという間に感じた。

日本での旅行はどうだったか、ニュージーランドでの生活に変わりはないかなど様々な会話をした。その後料理部さんの協力でお団子パーティーをし、作ったものを皆で食べた。英語で中秋の名月の説明を頼まれたがとても難しかった。今回の交流会を通して再びバディであった友達と再会できてとても嬉しかった。これからも連絡を取り合い、自分の英語力を高めると同時にさらに仲を深めていきたいと思う。



■ AU編

10月2日（月）、フレンドシップ契約を結んでいるオーストラリア・Grace Lutheran Collegeの皆さんが鶴ヶ丘高校にやってきました！ Grace校の生徒さんが日本各地の名所や鶴高を訪問する“Japan Tour”は、コロナ禍の2018年までは隔年で活発に行われていました。いよいよ5年ぶりに復活することになり、とても嬉しく思います。

- <スケジュール>
- (1)朝礼時間の歓迎セレモニー
  - (2)校内ツアー
  - (3)スペシャルワークショップ（日本の歌・手話）
  - (4)バディ（相方）のクラスでの授業参加
  - (5)放課後交流会

今回鶴高に来てくれたGrace生は17名。うち15名が、夏休みに行われたZoomPal Projectのメンバーです。そのため、今回スクールバディとなる鶴高生は基本的にZoomPalメンバーとなります。直接会うこの日のために、ZoomPalメンバーたちはそれぞれのやり方とペースで、友情を育んできたようです。また、オーストラリア語学研修の参加生徒達もすすんでお手伝いをしてくれました。

1 H 永瀬 拓未 (赤塚三中)

バディとは、Zoomで先に顔合わせをし、そこからメールでやりとりしてお互いによく知れたところで直接対面という形だったので、あまり緊張することなくフレンドリーに接することができてより仲良くなれた。授業では、言語文化の時間にバディが「羅城門」の髪を引き抜くシーンで笑っていたり、論理・表現の時間は先生と高速会話をしていたりと、楽しそうだったし、私も見ていてとても楽しかった。

外国の人と授業を受けるのは、相手にとっても、自分にとっても良い体験だったと思う。授業内容を伝えるのがとても難しかったけれど、彼は興味を持ってくれた。このZoomPalに参加する前は、あくまで学校の行事で、企画が終わったら会えないのかとっていたけれど、終わったあともメールでやりとりできてついには会えてしまう、最高の友達が作れる最高の企画だった。これに参加して本当に良かったと思うし、次は私がオーストラリアに行き、彼に会いに行きたいと思うようになった。これからもメールし続けてもっと仲良くなりたい。



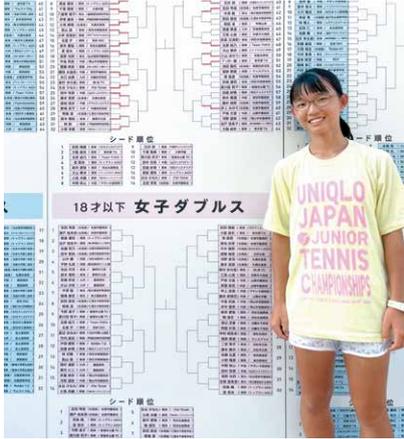
# ● 全国大会出場記 ●

## テニス部

ユニクロ全日本ジュニアテニス選手権二〇二三年  
十八歳以下女子ダブルス

二丁 渡辺ほなみ (晴海中)

八月に有明テニスの森公園で開催されたユニクロ全日本ジュニアテニス選手権に出場しました。今まで目標にしてきた大会だったので出場できてとても嬉しかったです。試合前は、はじめての舞台にワクワクしていたのですが、試合の時間になってコートに入ると一気に緊張感が増し、緊張から体がかたくなってしまいました。自分の力を出し切ることができませんでした。自分の弱さを実感できても良い経験ができました。来年、この舞台でリベンジできるように今回の経験を糧に練習に励んでいきます。



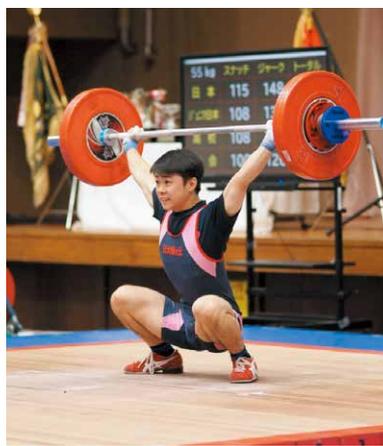
## ウエイトリフティング部

二〇二三年八月十一日〜十四日に北海道士別市総合体育館にて、「第七十回全国高等学校ウエイトリフティング競技選手権大会」、「第二十五回全国高等学校女子ウエイトリフティング競技選手権大会」が開催され、本校ウエイトリフティング部からは男子六名、女子二名が出場した。今回は創部初の男子入賞者が出るなど飛躍の年となり、四名の選手の手言葉を掲載する。



三丁 田淵 英史 (石神井西中)

三月の全国大会は八位と納得がいかない結果に終わり、そこから五ヶ月間徹底的に練習をして、順調に記録が伸びました。大会当日はアツプから大きな声を出し、周りを圧倒し、体の動きもかなり良かったと思います。しかし、結果は三月の大会を越えられず八位入賞でメダルには届きませんでした。創部初のインターハイで男子の入賞は達成しましたが、まだまだ努力が足りないなと感じました。今回の結果に満足せずもっともっと練習をして、次こそメダルを取れる様、精進していきます。



三三 小川 裕真 (松ノ木中)

私は夏休み、北海道で行われたインターハイに出場しました。そこで私はあまり良い結果を残せませんでした。試合において自分の目標を達成できなかったことから、計画性の

重要性について改めて認識しました。また、ライバルとの順位争いで上位の選手との差を実感しました。結果は良くありませんでしたが、成長する経験となりました。これらのインターハイでの経験をこれからの人生に活かしていきたいです。



三三 久保 皓正 (稲田中)

私にとって最後となった今回のインターハイ。予選の記録から入賞が狙えることが分かっていたため、去年とは比べものにならないほどのプレッシャーに襲われました。スナッチで出遅れましたが、クリーン&ジャークを二本上げれば入賞が確定する場面で二本目を落としてしまいました、後がなくなり、焦りと緊張で頭が真っ白になりましたが、三年間の練習を思い出し、三本目はなんとか挙げきり七位入賞することが出来ました。改めて試合の緊張感や達成

感、ミスをしないう難しさを体感したと同時に、家族や部員からの応援が本当に力になることを感じた大会でした。



二E 尾形 薫子(花小金井南中)  
私は八月に北海道で開催された、インターハイに出場しました。試合本番、スナッチは二本失敗してしまいました。クリーン&ジャークでは全ての試技を成功させ、試合ベストも挙げる事ができました。六位入賞ができたのは試合中の家族や先生、先輩の応援があつてこそでした。これからも周りの人への感謝を忘れずに、日々の練習に励みます。自分に自信を持ち、来年こそはこのインターハイの舞台でメダルを取れるよう努力します。

### 放送部

第七十回NHK杯全国高校放送コンテスト

入選

第四十七回全国高等学校総合文化祭(二〇二三かしま総文)

優秀賞

放送部顧問 近藤 明宏

この夏、放送部は二つの全国大会への出場がかなった。一つは連続出場を更新しているNHK杯全国高校放送コンテストで、節目の七十回大会を迎えた。都大会において創作ラジオドラマ部門(作品名:Dear制作代表:永井明日香)を連覇して全国大会(七月二十四~二十七日・東京)に臨んだ。昨年度の大会では入選(全国六位相当)であり、今年こそ全国制覇との想いで制作した作品である。摂食障害(過食嘔吐)をテーマにドラマに仕上げた。制作代

表者がケンブリッジ大学ペンブルックカレッジ語学研修に参加しているため、残り制作スタッフ総出で審査会場に向かった。昨年度と同じく準決勝までは難なく勝ち進むことができたが、決勝の壁は厚く昨年度と同じ入選となった。二年連続の入選も本校初であり快挙といえるが、全国制覇の夢は後輩へと引き継がれることとなった。

もう一つは、昨年十一月に開催された東京都高等学校文化祭オーディオメッセージ部門(作品名:琴線に触れる 制作代表:永井明日香)で初優勝し、かしま総文への切符を手に入れた。放送部門は八月三・四日の二日間にわたって鹿児島市のかしま県民交流センターで開催された。総文祭にはイギリスから帰国した制作代表者も参加することができた。本校の総文祭出場は、二〇一八年の信州総文祭以来

**創作ラジオドラマ部門 入選**

神奈川県	神奈川県立多摩高等学校
東京都	日本大学鶴ヶ丘高等学校
滋賀県	光泉カトリック高等学校
兵庫県	兵庫県立龍野高等学校
鹿児島県	霧島市立国分中央高等学校

第70回NHK杯全国高校放送コンテスト



年の信州総文祭以来である。今年度までオーディオメッセージ部門は各県一本ずつ(開催県は二本)の四十八作品で争われる。四ブロックに分けて審査するため最高位の優秀賞は四作品に贈られる。審査の結果「琴線に触

れる」は優秀賞受賞作品となった。作品部門での総文入賞は史上初の快挙といえる。



## 進路指導部より 1・2学期の取り組み

### 【1 学年キャリアガイダンス】

6月17日（土）に毎年開催しているキャリアガイダンスを実施した。これは、本校の卒業生で社会人として働いている方たちを講師としてお招きし、各方面で活躍されている「仕事」について講話をいただくものである。講座内容は仕事内容に加え、その仕事にたどり着くまでの道のりや、高校生たちがこれから歩いていく道について、先輩としての立場から様々なアドバイスもいただいた。「IT関連」や「薬剤師」など全部で11講座の中から生徒は関心のある2講座を受講した。入学して間もないのでまだ将来の職業観は定まっていなくてもいいが、各講師の熱意をもって「仕事」に臨んでいる姿から、「働く」ことへの意欲ややりがいなど、各自感じるものがあつたに違いない。

### 【2 学年大学模擬講義】

10月25日（水）に午後の2時限を使って大学模擬講義を実施した。今年度は日本大学から法、文理、経済、商、芸術、危機管理、理工、生物資源科の8学部、また他大学からは上智、玉川、東京薬科、東京医療保健、大妻女子、女子栄養の6大学の講師をお招きした。生徒は講義内容を参考に興味のある講座を2つ選択し、大学の講義を体験した。外国人の講師の方は英語で講義を行ったので、生徒は英語を通して大学の講義に触れることができ、より集中して臨んだことであろう。講義を終えて控室に戻った講師の方に授業の様子を尋ねると、「受講態度が大変良く、とてもやりやすかった」、「講義の後、〇〇と〇〇のどちらを大学で学ぼうか悩んでいるが、どのような点が違うか」と質問するなど、積極的な姿勢を褒めていただける声もあった。夏休みの大学のオープンキャンパス参加に加え、今回の講義を通してさらに進学意欲を高めていくことを期待する。具体的な進学目標の絞り込みや、何よりも入試を突破するために欠かせない学力の向上を図るため、今一度各自の学習習慣の見直しをしてもらいたい。

### 【3 学年生徒・保護者対象進路説明会】

7月1日（土）に生徒・保護者対象進路説明会を実施した。生徒は体育館でパワーポイントのスライドを見ながら説明を聞き、保護者はZoomで参加する形で行った。総合型選抜・学校推薦型選抜・一般選抜まで入試全般の話のなかで、日本大学の推薦入試制度は複雑なので、より丁寧に説明を行った。入試制度をよく理解したうえで、各自が進学への戦略を立てていくことになる。また、この説明会の記録動画を期間限定で公開することにより、欠席した生徒・保護者が後日見られるようにした。



### 令和5年度 特待生・奨学生

7月1日(土)に、本校多目的ホールにおいて、今年度の日本大学特待生と、本校奨学生に対する授与式が行われました。受賞者は以下の通りです。

#### 日本大学特待生

- 3 A 木村 栄輝(府中六中)
- 3 G 相宮 優佳(赤塚二中)
- 2 A 小田 晴海(忍岡中)
- 2 J 石丸 寛大(武蔵野三中)

#### 日本大学鶴ヶ丘高等学校奨学生

##### ◎第一種

- 3 A 森上 玲(千川中)
- 3 L 上土佐 和音(三鷹五中)
- 3 L 木松 悠那(音羽中)
- 2 B 望月 悠斗(桜丘中)
- 2 J 長尾 望斗(稲田中)
- 2 J 山田 心々(鶴川二中)
- 2 J 山田 心々(調布七中)
- 2 J 山田 心々(用賀中)

##### ◎第二種

- 1 G 渡邊 琳(富士見丘中)
- 1 H 濱中 優花(梅丘中)
- 1 K 加藤 広大(調布中)
- 1 K 松浦 大樹(高井戸中)
- 1 K 茂木 悠貴(新羽中)
- 1 K 吉田 悠貴(新羽中)

- 2 I 渡邊 心(花園中)
- 2 J 白土 結衣(南六郷中)
- 2 J 原田 辰輝(北沢中)
- 1 D 上杉 遥音(稲付中)
- 1 K 影山 裕己(調布八中)
- 1 K 堀尾 涼花(稲田中)
- 1 K 吉本 新代(松溪中)

#### 日本大学鶴ヶ丘高等学校英明奨学生

##### ◎第一種

- 3 I 小林 あい(調布五中)
- 3 L 小三古 朱莉(井荻中)
- 3 L 古寺 杏月(貝塚中)
- 3 L 寺田 柚月(渋谷本町学園中)
- 2 F 塚本 桃々(堅川中)



## 第56期 生徒会役員紹介



#### 会長 村上 統美(二・G・北町中)

この度第五十六期生徒会役員会長になりました。二年G組三十六番村上統美です。

私は、鶴高を卒業した時にこの学校でよかったと思ってもらえる学校づくりをしたいです。その為に身近なところから改善し、より過ごしやすい学校を目指していきたいです。

私はこの日本大学鶴ヶ丘高等学校がより良くなるよう全力で活動させていただきます。一年間よろしくお願いたします。

#### 副会長 河野 里奈(二・A・三鷹二中)

皆さんこんにちは、第五十六期生徒会副会長の二年A組十二番河野里奈です。この度は多くの信任投票ありがとうございました。私は選挙で掲げた「今の学校に通っている人が最高の高校生活をおくる」ということをモットーに様々なことを提案し、会議を重ねていきたいと思っています。皆様の期待に応えられるよう精一杯努めてまいりますので、一年間よろしくお願いたします。

#### 副会長 巽 千佳(二・J・豊玉二中)

この度第五十六期生徒会副会長になりました。一年J

組二十三番巽千佳です。

私は生徒会に入り生徒のみなさんがより過ごしやすく、思い出に残る学校生活を送れるように尽力したいと考えています。生徒のみなさんが高校生活を振り返ったときに、楽しく充実した生活を送ることができたと思えるように陰ながら支えられるよう頑張ります。

#### 会計 石井 歩(二・I・牛込三中)

この度第五十六期生徒会役員会計になりました。一年I組四番石井歩です。

私は生徒会新聞や学校のホームページ等を活用していき、生徒会をより身近にしていきたいと思っています。

また、これからの活動を通して自分自身も成長し、よりよい学校づくりに貢献したいと思っています。一年間よろしくお願いたします。

#### 会計 鷲尾 愉奈(二・E・玉川中)

この度第五十六期生徒会会計に就任しました。一年E組四十番鷲尾愉奈です。

生徒会役員として責任感のある行動をし、鶴高をより良くしていくために努めていきたいと考えています。また、会長や副会長を支えていけるよう精一杯頑張りたいと思います。

#### 書記 海老名亮徳(二・I・大井東中)

第五十六期生徒会書記を務めます。一年I組六番海老名亮徳です。

私は意見箱をより活性化させ、生徒の意見、要望を学校生活に反映していきたいと考えています。精一杯頑張りますので一年間よろしくお願致します。

#### 書記 星 ひかり(二・D・国分寺三中)

第五十六期生徒会書記の一年D組二十八番星ひかりです。投票してくださったみなさんありがとうございます。期待に応えていけるよう努めていきます。私はみなさんの意見を積極的に活動に反映し、毎日「楽しい！」と思えるような学校を生徒会で作っていかれたらと考えています。今後とも応援よろしくお願いたします。



生徒会指導部 久保田善政

第15回体育祭が10月31日（火）、日本大学生物資源科学部湘南キャンパスグラウンドにて開催された。この体育祭は、体育祭実行委員会と生徒会役員会を中心に、放送部や陸上競技部、料理部の協力も得て運営される。当日は体育祭で体を動かすには相応しい気候で、団体競技ではクラスが一丸となって一生懸命取り組む姿が見られ、応援合戦では、3年生を中心にした各団の創意工夫を凝らした熱いパフォーマンスに、生徒たちの大声援が加わって大きな盛り上がりを見せていた。各賞と学年競技の結果は次の通りである。

総合優勝 : 白団 準優勝: 赤団  
 応援合戦 優勝: 青団 準優勝: 緑団

▶部活動対抗リレー

スピード部門優勝

混成: 陸上競技部

女子: 女子バスケットボール部

男子: 野球部

パフォーマンス部門優勝

混成: サイエンス部

女子: カラーガード部

男子: 演劇部

▶学年競技

1年 大縄跳び

優勝: A組 2位: G組 3位: F組

クラス全員リレー

優勝: B組 2位: G組 3位: H組

2年 大玉転がし

優勝: H組 2位: I組 3位: D組

3年 ムカデ競走

優勝: C組 2位: I組 3位: A組

▶クラス対抗リレー

1年 優勝: I組 2位: H組 3位: C組

2年 優勝: I組 2位: H組 3位: A組

3年 優勝: B組 2位: K組 3位: D組



**体育祭実行委員長 2H 海老澤頼蔵 (府中三中)**

今年は4年ぶりとなる全学年での体育祭開催となりました。記念すべきこの体育祭に実行委員長という大役を任せ緊張感と高揚感で複雑な気持ちでしたが、先生や仲間たちのおかげでとても楽しく貴重な体験となりました。

昨年は、感染対策真っ只中の体育祭となり、学年別での競技やマスク着用の上声出し応援は禁止という制限のある静かな体育祭でした。今年は制限なしで他学年とも交流でき、念願の応援団も復活し、とても活気のある体育祭となりました。

生徒の皆さんのキラキラとした汗と笑顔がとても印象的に残っています。

反省点として、久しぶりの体育祭ということもあり、盛り上がり過ぎた為か予定していた終了時刻を大幅に超えてしまった事が挙げられます。次年度はみんなで協力して時間内に終わられるように頑張りましょう！

実行委員長として、ケガや事故もなく楽しく体育祭が遂行できたこと、先生方に感謝申し上げます。また生徒の皆さんもご協力ありがとうございました！

ダブルス

- 西東京ベスト16 長尾 歩実 (2 J・調布七中)・  
浜田 三咲 (1 G・文京一中)
- ベスト24 野田 優香 (2 F・開進四中)・  
新井 萌乃 (1 G・練馬中)

シングルス

- ベスト40 新井 萌乃 (1 G・練馬中)

■ウエイトリフティング部

- ▽令和5年度第70回全国高等学校ウエイトリフティング競技選手権大会
- ▽第25回全国高等学校女子ウエイトリフティング競技選手権大会 (8/11～14於：北海道士別市総合体育館)
  - 男子55kg級 トータル180kg 8位  
田淵 英史 (3 J・石神井西中)
  - 男子67kg級 トータル192kg 35位  
増田 宜晃 (3 J・神明中)
  - 男子89kg級 トータル223kg 18位  
小川 裕真 (3 C・松ノ木中)
  - 男子96kg級 トータル232kg 7位  
久保 皓正 (3 H・稲田中)
  - 男子102kg級 トータル213kg 15位  
本山 陽 (3 L・松ノ木中)
  - 女子49kg級 トータル132kg 6位  
尾形 薫子 (2 E・花小金井南中)
  - 女子59kg級 トータル140kg 7位  
富田 菜央 (3 B・調布三中)
- ▽令和5年度特別国民体育大会ウエイトリフティング競技会 (10/14～15於：鹿児島県薩摩川内市入来総合運動場体育館)
  - 男子55kg級 トータル179kg 10位  
田淵 英史
  - 男子89kg級 トータル295kg 8位  
小川 裕真
  - 男子96kg級 トータル232kg 11位  
久保 皓正

■放送部

- ▽第70回NHK杯全国高等学校放送コンテスト東京都大会 (予選6/4、決勝6/18)
  - 【創作ラジオドラマ部門】
  - 優勝 Dieat  
制作代表 永井明日香 (3 K・千歳中)  
※全国大会出場
- ▽第69回NHK杯全国高等学校放送コンテスト全国大会 (7/24～27)
  - 【創作ラジオドラマ部門】
  - 入選 (全国6位相当) Dieat  
制作代表 永井明日香
- ▽第47回全国高等学校総合文化祭鹿児島大会 (8/3～4)
  - 【オーディオメッセージ部門】
  - 優秀賞 (最高位) 琴線に触れる  
制作代表 永井明日香

■演劇部

- ▽日本大学付属高等学校演劇研究発表会 (8/19～20)
  - 「卒業アルバムの話」作 諏訪 朝花 (1 H・桜川中)
  - 日本大学芸術学部演劇学科賞 (第2位)
- ▽東京都城西地区大会 (9/14～15)
  - 「卒業アルバムの話」
  - 奨励賞
- ▽笹塚小学校ワークショップ (9/30)
  - カラーガード部・空手道部共催
- ▽杉並区民地域安全のつどい (10/17)
  - 特殊詐欺被害防止の芝居を上演

■吹奏楽部

- ▽第59回東京都高等学校吹奏楽連盟定期演奏会 High School Band Festival 2023 出演 (6/11)
- ▽第63回東京都高等学校吹奏楽コンクール (8/13～14)
  - B組 金賞
  - C組 銀賞
- ▽アンサンブルフェスタ2023 開催 (10/1)
- ▽第56回「ゴールデンパレード2023」出演
- ▽第15回杉並納税街頭キャンペーン 出演

■バトントワリング部

- ▽東京都バトン協会バトントワリングコンテスト大田区大会 (8/27)
  - 入門・初級・中級 金・銀・銅賞受賞
  - 守屋 すず (2 C・喜多見中)
  - 中級金賞受賞
  - 益子みのり (2 H・大阪市立港南中)
  - 中級金賞受賞
- ▽第56回「ゴールデンパレード2023」(第15回銀座柳まつりゴールデンパレード) (10/22)
- ▽第15回杉並納税街頭キャンペーンパレード (10/29)

■料理部

- ▽料理検定実施 (6/3、10名受検)
- ▽鶴ヶ丘祭チョコパイ販売 (6/24～25、1,031個売上)
- ▽食品加工実習@生物資源科学部内食品加工実習所 (7/24)
- ▽陶芸体験@陶芸教室チルコロ駒沢店 (8/28)
- ▽Highers☆コラボ活動
  - じゃがいも官能評価体験 (8/31)
- ▽団子パーティ with OPIHI COLLEGE (9/3)
- ▽チョコパイでおもてなし (10/2)



部活動報告

■野球部

▽第105回全国高等学校野球選手権大会西東京大会 (7/8~29)

- 1回戦 本校13×-3 武蔵村山 (6回コールド)
2回戦 本校10×-0 調布南 (5回コールド)
3回戦 本校3-2 八王子学園
4回戦 本校12-0 聖徳学園 (5回コールド)
5回戦 本校8-2 駒場学園
準々決勝 本校10×-3 早稲田実 (7回コールド)
準決勝 本校6×-2 早稲田学院
決勝 本校1-3×日大三

▽秋季東京都高等学校野球大会ブロック戦 (9/9~18)

- 1回戦 本校9×-0 穎明館 (7回コールド)
2回戦 本校10-6 世田谷学園
第9ブロックB代表獲得

▽秋季東京都高等学校野球大会都大会 (10/8~29)

- 1回戦 本校5-0 拓大一
2回戦 本校16×-0 安田学園 (5回コールド)
3回戦 本校10×-0 桜美林 (6回コールド)
準々決勝 本校4-5 早稲田実
ベスト8

■男子バスケットボール部

▽全国高校総体東京都予選 (5/21~6/11)

- 1回戦 本校83-37都立第五商
2回戦 本校103-53中央学院中央
3回戦 本校65-63都立練馬
4回戦 本校62-61和光
5回戦 本校50-129東海大菅生
結果:東京都ベスト32進出

▽日本大学体育大会 (8/26~27)

- 大会1日目 本校37-24日大藤沢
本校78-6 佐野中等
本校32-47日大東北
大会2日目 本校60-74日大日吉
最終成績:10位 (21校中)

▽私学第9支部大会 (9/17~18)

- 大会1日目 本校61-78明大中野
本校46-48実践学園B
大会2日目 本校76-37宝仙学園
本校52-49東京立正

■アメリカンフットボール部

▽令和5年度第49回関東高等学校アメリカンフットボール大会

- 1回戦 5/27 本校48-27県立鎌倉 (神奈川2位) @日体大深沢Gr.
2回戦 6/4 本校14-28千葉日大一高 (SIC地区1位) @佼成学園Gr.

関東大会 ベスト8

▽令和5年度東京都秋季大会兼第54回全国高等学校アメリカンフットボール選手権大会予選

- 1回戦 9/10 シード
2回戦 9/17 本校34-12日工大駒場

@日大鶴ヶ丘高Gr.

3回戦 9/24 本校15-23日大三高

@日大鶴ヶ丘高Gr.

東京都ベスト8

■男子ソフトテニス部

▽全東京選手権兼全日本選手権予選 (5/15・22) 都ベスト64

- 小亀 臣仁 (3C・志木中)・金子 祐万 (3C・御成門中)

都ベスト128

清水 芳将 (2B・篠崎中)・

阿閉 裕樹 (2E・深沢中)

板橋 壺成 (3J・桜川中)・

伊藤 翼 (3C・品川学園中)

▽全日本団体選手権予選 (6/12)

都ベスト16

板橋 壺成・阿閉 裕樹

小亀 臣仁・丸山 賢二 (3A・赤塚三中)

金子 祐万・森本 拓磨 (2A・深沢中)

▽新人大大会 (8/24~25)

都ベスト64

清水 芳将・阿閉 裕樹

都ベスト128

森本 拓磨・中村 柊哉 (2G・立川一中)

▽第9支部大会 (9/3)

第2位

▽私学新人選手権大会 (9/18)

都ベスト64

清水 芳将・阿閉 裕樹

森本 拓磨・中村 柊哉

守屋 祐汰 (2E・宮崎中)・

土生倫太郎 (1G・中野島中)

都ベスト128

町田 一樹 (1E・田無四中)・

岩崎 勇人 (1J・烏山中)

■女子ソフトテニス部

▽全国総合体育大会予選 (個人) (5/14・21)

ベスト32 中村 結衣 (3H・高南中)・

楠美 優美 (2F・清明学園中)

古村 杏 (3L・貝塚中)・

石本まなみ (3E・薬師中)

▽全国総合体育大会予選 (団体) (6/11)

1回戦 本校2-1 青稜

2回戦 本校0-2 文大杉並 ベスト8

▽新人大大会 (8/22~23)

ベスト32 野牧 稚菜 (2G・赤塚三中)・

楠美 優美 (2F・清明学園中)

■バドミントン部

▽第九支部総合競技大会 (8/22)

女子準優勝

▽東京都高等学校バドミントン新人戦I部大会兼関東選抜大会都予選大会 (9/23~10/8)

# 第70回鶴ヶ丘祭

